

企画展



うた  
穂の詩  
～秋田と米づくり～

2024

9.28<sub>土</sub>

▼  
12.1<sub>日</sub>

【会場】秋田県立博物館 企画展示室

【開館時間】午前 9:30～午後 4:30 (11/1から午後4:00まで)

【休館日】月曜日 (休日と重なった場合は次の平日)

〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山 52

Tel. 018-873-4121 Fax. 018-873-4123 <https://www.akihaku.jp/>

後援：公立大学法人秋田県立大学

協力：秋田県農業試験場

秋田県総合食品研究センター

JAグループ秋田・JA全農あきた

秋田県農業機械化協会

秋田県立金足農業高等学校



秋田県立博物館

当館所蔵の歴史資料、米づくりにかかわった先覚者たち、昔の農具や写真から、秋田の米づくりの歩みと人々の暮らしを見つめ直します。これからの米の利用やスマート農業から米づくりの未来と可能性を考えます。



田んぼの生き物たち

「ノスリ」  
(当館蔵)

「スズメ」  
(当館蔵)

「ゲンゴロウ」  
(当館蔵)

「アキアカネ」  
(当館蔵)

稲作に関する図絵



「秋田風俗絵巻」(当館蔵)  
江戸時代における田仕事の合間の様子



勝平得之「米作四題 刈あげ(秋)」(当館蔵)

■講演会  
「スマート農業の背景と秋田における現状」

日時：10月12日(土)  
午後1:30～午後3:00

講師：公立大学法人秋田県立大学  
アグリイノベーション教育研究センター  
センター長 特任教授 西村 洋 博士(農学)



場所：講堂  
定員：80名 参加料：無料  
受付：事前の申込みは不要です。  
午後1時から受付を開始します。(先着順)

■イベント「稲わらで作る季節のリース」

日時：11月9日(土)  
1回目(午前10:00～午前11:30)  
2回目(午後1:00～午後2:30)

場所：実験教室  
定員：各回20名 参加料：無料  
協力：博物館ボランティアアイリスの会  
受付：要予約(各回定員になり次第締め切り)  
お名前(ふりがな)、電話番号、午前または午後の希望をご記入の上、FAXまたはEメールでお申し込みください。

稲作の副産物と民具



「ヘドロ」  
(当館蔵)  
稲わらで作られたくつ



「白岩焼ランビキ」(当館蔵)  
もろみから焼酎を醸造する道具



Access

秋田県立博物館

〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山52  
TEL 018-873-4121 FAX 018-873-4123  
E-mail info@akihaku.jp  
ホームページ・Instagram・Facebookあります。

チェックしてね!



JR 奥羽線・男鹿線「追分駅」下車 徒歩20分

バス 秋田中央交通五城目線  
「金足農業高校入口」下車 徒歩15分

自動車 秋田自動車道「昭和男鹿半島IC」から10分  
「秋田北IC」から15分

